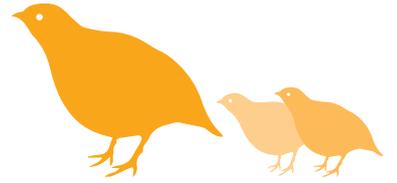


守谷市議会だより

# こいゅいすい



2015.8.10 No.171



## CONTENTS

- 地域防災を考える会との座談会… P2
- こんなことが決まりました …… P4
- 激論！図書館の指定管理者制度… P6
- 委員会の活動報告 …… P10
- ズバリ！市政を問う！！ …… P12
- 部活動インタビュー …… P20

# 市議会



## 守谷の地域防災を考える会

「防災への市民意識が必要ではないか。」「守谷市協働のまちづくり推進条例に魂を入れよう。」そんな思いから会を立ちあげ活動続ける『守谷の地域防災を考える会』のみなさん。会を立ち上げた時の思いや活動について、熱く語っていただきました。



高木 保さん



安藤 聖志さん



村田 昌さん



望月 博さん



寺田 一さん



石澤 成浩さん

### 私たちは、「あそぼつちろ」

### こつちろこつちろとです。

『守谷の地域防災を考える会』を設立したきっかけは？

協働のまちづくり推進条例を作る市民会議で、地域社会をテーマに、ワークショップを行ったんです。「新しい町では町内会に入る人が少ない。」「ごつちろたら地域の絆・コミュニティを強められるか。」「という問題から、誰にでも共通の課題である防災で市民意識の向上を図ろう、という事になり

ました。

その頃、阪神淡路大震災や中越地震などから、守谷市の自治会連絡協議会でも自主防災組織について話題になりました。

そこで平成19年4月に64人のメンバーで立ち上げました。

どのような活動をしているのですか？

メンバーの中に元東京消防庁職員もいる

ので、経験談を聞いて勉強をしたり、新しい自主防災組織の立ち上げに協力したりしています。

3. 11の翌年に市の協力を経て貯瓶場跡地で発災型の防災訓練を行いました。その後守谷市の防災訓練は、自主防災組織を中心に発災型を行っています。

議会に期待することは？



警察署長や広域消防署長なども参加する防災会議はここ数年開催していません。平時でも年に1回はやってほしいですね。広域消防署と市内消防団と市役所の連携を強め、積極的に防災活動や予防事業を行ってほしいです。

ところで3.11の時、議員さんは何をしていたんですか？

**あの時は3月議会中でした。議員それぞれが住む地域に戻り、地域活動などをしていました。**

**防災対策で提案したいことは？**

小中学校の生徒に、災害時の避難リーダー教育をしてほしいです。自分で考え避難できる子どもたちになってほしいですから。

要支援者名簿は、自主防災組織に出してほしい。消防団が役所に行っても、公開希望のものしか出してもらえないんです。

お祭りが地域でたくさんあると、顔が見えていいな〜と思います。

私たちは、「あそぼつせい（遊防災）」って言っているんです。高齢者や子どもが喜ぶ芋煮会やお祭りを絡めて防災訓練ができるとういんですね。

# このな This was decided が決まりました

## 第2回定例会

6月3日から6月16日まで、第2回定例会が開催されました。第2回定例会では、図書館の指定管理者導入に関する条例の制定や、人事案件、補正予算などが審議されました。

\* 報告 …… 7件

\* 市長提出議案 …… 11件

\* 請願・陳情 …… 2件

\* 議員提出議案 …… 4件

\* 合計 …… 24件

本会議の様子はインターネットで録画配信もしていますので、そちらもご覧ください。



(議案第44号 平成27年度守谷市一般会計補正予算第2号)

Pick up 1

「守谷生まれの食品推進協議会」を設置します。

「守谷市いただきます条例」に基づき、「守谷生まれの食品推進協議会」を設置し、協議会の委員に対する謝礼を増額補正しました。謝礼対象の委員は9人で、5回の開催を予定しています。

### 質疑意見など

Q 協議会の設置の時期はいつごろですか。

A 7月を予定しています。

Q 協議会の委員として想定している生産者、事業者の内訳は。

A 生産者は、野菜・米等の生産者。事業者は、個人店舗経営者や大型店舗の店長を考えています。



Pick up 2

## サタデー学習支援事業を開始します。

児童の基礎的な学習内容の確実な定着と、学習に対する興味関心を高めるため、平成27年9月から「守谷市サタデー学習支援教室」を開始します。対象は小学4年生から6年生までです。学習指導員の謝金などを増額補正しました。

### 質疑意見など

Q 実施場所と定員は。

A 場所は守谷中学校の地域交流スペース60名定員を予定しています。

Q 対象を中学生までに拡大する考えは。

A 今回申込みがある小学6年生からのニーズをつかみ、検討していきます。また、今後希

望者が増加したときは、場所や方法を考えます。



Pick up 3

## 新しい町名を設定しました。

現在、開発が進められている守谷市松並土地区画整理事業の施行区域とその周辺区域を、「松並青葉一丁目」から「松並青葉四丁目」として設定します。変更は来年を予定しています。

### 質疑意見など

Q 新町名設定への地元町内会からの要望は。

A 「松並」や「松」を新町名に残してほしいとの要望がありました。



Pick up 4

## 守谷中央図書館と公民館図書室 を指定管理者で運営します。

守谷中央図書館と各公民館図書室に関する条例を改正しました。今後、指定管理者で管理・運営を行います。

全国的にも賛否がわかる課題であり、守谷市議会でも、賛成・反対について活発な議論が行われました。

なお、陳情の趣旨・理由は次のとおりです。

### 陳情の趣旨(要旨)

守谷市は市民と共に歩む「協働のまちづくり」をスローガンとした市政を推進しています。中央図書館等への指定管理者制度導入が、市民ボランティア等の関係団体との協働体制の基盤を揺るがし、次世代への継承を妨げる結果を招くことが危惧されるため、現在の運営体制を望みます。

### 陳情の理由(要旨)

1. 「協働のまちづくり」と相反する。
2. 子どもの読書環境にそぐわぬ。
3. 平成21年度の図書館協議会の答申を受けてからの市の取り組みは不十分。
4. 運営上の問題が多い。

文教福祉常任委員会での陳情審査にあたり、陳情代表者の方にご出席していただき、陳情の趣旨等をご説明の後、陳情者の方へ質疑を行いました。

### 陳情者への質疑

Q 「指定管理者制度導入は、協働体制の基盤を揺るがす」とありますが、その具体的な理由を教えてください。

A 現在あるボランティア団体が、利益を追求する民間業者の運営になった場合、ボランティアをごこまでできるかという懸念があるためです。

Q 「子どもの読書環境にそぐわぬ」の具体的な理由はなんですか。

A 学校図書館との連携が崩れる恐れがあるためです。

Q 「答申を受けてからの取り組みが不十分」と感じる点は何ですか。  
なにといいですか。

A 十分に検討した経緯がみられないためです。



## 執行部への質疑意見

**Q** なぜ今早急に指定管理者にしなければならないのですか。

**A** 図書館奉仕員を見つけることの困難さや、長期的なスパンで見たときに、公共施設の修繕・改築等の大幅な財源不足の問題も今後発生することが予測できるためです。

**Q** 図書館を指定管理者にする場合、図書館の目指すべき方向性を市としてはどのように考えていますか。

**A** 目標は市民サービスの向上と人件費の削減を考えています。さらに削減した人件費をサービスの向上や今後の修繕費に捻出できればと考えています。

**Q** 指定管理者制度を導入した場合でも、学校教育との連携は担保できますか。

**A** 指定管理者を導入した場合でも、今までどおり実施してもらえるものであると考えています。また、今までどおり実施してもらおう予定です。



**意見** 陳情者約二千名の思いを重視すべきである。

**意見** 反対者の考えている不安解消に努めることも重要である。

**意見** 不安要素を解消できる担保があれば、民間の活力を使用していくべきだ。

**議案可決後、指定管理者導入にあたっての附帯決議が賛成多数により可決され、市に送付しました。**

### 《附帯決議の要旨》

図書館に指定管理者制度を導入するに当たっては、図書館が持つ役割を踏まえ、多様化する市民ニーズへの対応、市民団体等との協働により、更なる市民サービスの向上が図れるよう、適切な対応を求めるもの。

1. 指定管理者制度へのスムーズな移行と、円滑な連携ができる市の体制確保を求める。
2. サービスの向上・充実を図ること。
3. 現在の市民ボランティアや関係団体と連携を図ること。
4. 現在雇用している図書館奉仕員や地元雇用 に配慮すること。
5. 小中学校図書館との連携を進めること。
6. 図書館に精通した監視機能を設置すること。

# 図書館の指定管理者制度

## 私は“だから賛成!!” “だから反対!!”

### 賛成

民間事業者のノウハウにより、限られたコストを有効かつ効果的に活用し、市民の皆様に様々なサービスを提供することができます。サービス向上の例としては、第1に開館日の増加や開館時間の延長などが考えられます。

また、既に指定管理者制度を導入している児童センターなどの事例を見ると、市民の皆様から指定管理者になって窓口対応が良くなったと評価されています。図書館についても指定管理者になることでより向上すると考えます。

### 反対

公立の図書館は、市が直接管理運営を担うべきだと考えております。その理由は、図書館は守谷市民の知の財産であり、図書館には指定管理者制度がなじまないと考えます。

もし指定管理者制度導入が誤った判断ならば、今までの20年にわたる図書館の実績を否定することにもなりかねません。拙速を避けるという意味でも、指定管理者制度導入に関しては慎重であるべきです。

### 賛成

民間活力の活用により、市民サービスの向上を図ることができます。

また、市民が求める図書館資料やさまざまな情報提供をより高いレベルで達成することを目的としているものでありますので、賛成いたします。

### 反対

指定管理者制度導入により、図書館に関わる各種ボランティア団体、そしてこれまで労を惜みず、図書館の奉仕員をされてきた方々などへの影響は多大なものがあります。

行政は経費削減・合理化を主張しておりますが、そういう視点だけで判断すべきものではありません。

このまま市民の声に耳をふさいで導入を強行するべきではないと考えます。

### 賛成

近年、予算の確保が大きな課題になっており、今の予算の範囲内でサービスの向上を図るためには、指定管理者制度の導入は有効な手法であると思います。

また、今まで図書館で働いてきた奉仕員も、指定管理者へ継続雇用にも努めるよう要望することです。加えて新たなサービスの提供が行われることにより、市民サービスが向上すると考えます。

### 反対

指定管理者への委託は、施設のあり方に対する責任が曖昧にならざるを得ません。

社会教育本来の理念が後退していく危険性があり、経費の削減によって働く人々の労働条件が悪化します。職員の専門性がないがしろにされ、自治体の教育財産が特定の民間団体の営利目的に利用されるなど、到底容認されるものではありません。

2千名の陳情者の声が届かないということは、あってはならないと思います。

# 議会レポート

Assembly report



## 【松丸議長が表彰されました】

茨城県市議会議長会から、議長及び副議長として市政の振興発展に貢献された功績により、松丸議長が表彰されました。6月16日(火)の本会議開会前に表彰伝達式を行い、会田市長、梅木副議長からの祝辞がありました。松丸議長は、平成12年に初当選し、守谷市議会副議長、総務常任委員長等の要職を歴任しました。平成24年3月に守谷市議会議長に就任し、現在に至っています。



### ～表彰にあたって議長コメント～

初当選以来15年、議長として3年が経過しました。「市民と共に進化し続ける守谷市議会」をモットーに、日々邁進してまいりました。「チーム守谷市議会」のメンバー（市議会議員一人一人）のご理解と、ご協力によって守谷市議会も市民の皆様により信頼される議会に一步一步近づいていると確信しています。

ここに、栄えある表彰を受けられたのも市民の皆様はもとより、「チーム守谷市議会」の皆様のご協力があったからと感謝しております。これに甘えることなく、留まることなく、残り少ない任期を最後まで全力で走り抜ける覚悟でございます。なお一層のご理解と、ご協力をお願いいたします。

## 【議会研修①】



5月13日(水)に、守谷市議会議員全体研修として、岩手県花巻市議会を視察させていただきました。花巻市議会で開催している通年議会についての課題・検討事項や、執行部の審議会等への参画などの議会改革について研修いたしました。

## 【議会研修②】



7月13日(月)に、守谷市議会議員研修として、市町村アカデミー客員教授の大塚康男先生に、講演テーマ「議会人が知っておきたい危機管理術」についてご講演いただきました。

## 総務常任委員会

今年度の委員会活動方針として総務常任委員会では、①公共交通システムについて。②旧機関委任事務に関する条例の調査検討。をテーマに、閉会中も活動を行っています。

定期的に委員が集まって、守谷市で実施している「モコバス」のあり方や、他自治体で実施しているデマンドタクシー等を含めた公共交通のあり方について調査・検証を行っています。



また、旧機関委任事務に基づいて市が実施している事業の規則・要綱の見直しを行い、議会の議決が必要となる条例化への検証も行ってまいります。



## 都市経済常任委員会

### 富山県黒部市視察

6月25日（木）、本市の消化ガス発電事業が10月から開始されることに伴い、実際に事業運営をしている黒部市のバイオマスエネルギー活用施設を視察いたしました。お互い活発な意見交換が行われました。

### 積水化学工業(株)群馬工場視察

6月26日（金）、積水化学工業(株)群馬工場を視察しました。本市でも採用している水道用耐震ポリエチレン管について、その性能(耐震性・柔軟性)について研修してきました。



## 文教福祉常任委員会

### 宮城県多賀城市視察

6月25日（木）、多賀城市で実施している「元気回復こもらないで事業」と「地域包括ケアシステム構築に向けた取組」について研

修しました。この事業は、厚生労働省の「地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例」としても取り上げられた事業で、地域包括支援の一環として、家に閉じこもりがち高齢者や、震災により仮設住宅に住んでいる高齢者の方々に

対し、健康チェックやレクリエーションなどを行い、要介護状態や要支援状態への進行防止に取り組んでいました。

### 六丁目農園視察

6月26日（金）、株アップルファームが経営されているビュッフェレストラン「六丁目農園」を視察しました。（株アップルファームは、障がい福祉事業として障がい者雇用施設を運営しており、従業員の半分ほどが障がいを持った方です。

市長が執行した事業の成果について評価を行い、その評価を次年度予算や今後の事務執行に反映させるため、「決算予算特別委員会」を設置し、議会による事業評価を行います。

今年度は7事業を選定しました。選定した7事業は次のとおりです。

事業名	選定理由
1 事務機器管理事務	事務機器（コピー機等）の購入から維持管理・廃棄方法を検証し、費用削減の可能性を探る。
2 庁内ネットワーク運営管理事務	PC・プリンター等の維持管理をはじめ、ICTを活用した行政サービスの検証を行う。
3 土地開発基金運用事務	昭和45年に設置した事業であり、現在必要性が感じられない。基金として1億8,500万円保有しており、他に有効利用できないか検証する。
4 自転車駐車場維持管理事業	利用率が低く、シルバー人材センターに委託管理しているが赤字経営である。建設から30年以上が経ち、改修工事も含めた検証が必要である。
5 敬老会開催事業	参加者は一部の方である。高齢者人口の変化に対応した、敬老の意を表する事業になるよう検証する。
6 敬老祝金支給事業	高齢者人口の変化に対応した、敬老の意を表する事業になるよう検証する。
7 病後児保育室委託事業	病後よりも、病気の時の方が預かってもらいたい一人親家庭や共働き世帯が増えている。現状にあった事業か検証する。

## 決算予算特別委員会

# ズバリ！ 市政を問う！！



詳しくは守谷市議会ホームページ・議会録画で！ <http://moriya.gijiroku.com/index.asp>



## 検討は十分か？ 図書館

● 市川 和代 議員

- Q** 図書館の指定管理者導入について、行政の説明が不十分である。何を指しての導入か。
- A** 民間のノウハウを生かした効率的な運営で削減したコストにより、新たなサービスを提供する。
- Q** 前回の答申は、基本的な考えを示し同意しないものであり、導入については慎重を期すべきとした。その後どのような審議をしたか。
- A** 導入した先進地視察を行い、勉強をした。
- Q** 導入の可否を決定する部局の論議の際には、専門的中立的な意見を求める助言チームの設立を提言されたが、なぜ設立しなかったのか。
- A** 多くの組織を立ち上げるのは混乱の一因になる。図書館協会の中で検討会を立ち上げて調

## 今回の通告事項

1. 図書館の指定管理者制度導入について
2. 公共下水道接続について
3. 業務委託と転貸との違いは 他1件

査するなど考えればよかった。

- Q** 学校図書館との関係はどうか。
- A** 平成28年は直営、29年から業務委託で運営する。支援は継続して指定管理者が実施する。





## 防災関係について問う

● 高木 和志 議員

**Q** 感震ブレーカーの補助を考えては。

**A** 市としては、自らの身をまず自分で守っていただきたいこと、比較的安価な物であること、法的義務のある住宅用火災警報器への助成を行っていることから、助成する計画はない。

**Q** 災害時におけるSNSの発信の考えは。

**A** 担当課でSNSを使った情報発信の取り組みを始めた。なるべく早い時期からスタートする。

**Q** 公共施設のAEDは屋内設置のため、休日・夜間等は使用できない。屋外に設置できないか。

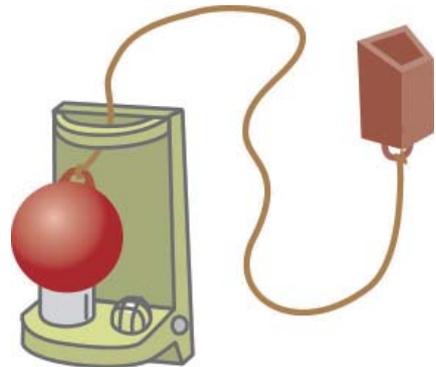
**A** 現在の機器が屋内設置用となっている。機器の更新時に屋外用AEDの設置を検討したい。

**Q** A4判に対応した学習機の導入計画は。

### 今回の通告事項

1. 防災関係について
  2. AEDについて
  3. 学習機について
- 他1件

**A** 約3,500台程度の更新が必要になり、5,250万円程度かかる。今年度の更新状況で更新していくと、30年弱かかる。天板だけを交換するなど、早期に改修できるよう検討したい。



簡易型感震ブレーカー  
※横浜市総務局危機管理室 HP より



## 大型店撤退の影響は

● 高梨 隆 議員

**Q** アピタ撤退は市民生活にどのような影響を与えるのか。

**A** 北守谷地区の生活の拠点として、これまでアピタ守谷店で買い物をした方や特に自家用車をお持ちでない高齢者の方々にとってはかなりの影響がでると予想される。また、買い物ばかりでなく、社交場としての役割も果たしているので撤退により、周辺住民の交流にも影響がでるものと心配している。

**Q** 住環境の悪化やまちづくりへの影響は。

**A** アピタ守谷店は、北守谷地区の生活の拠点となる重要な施設であり、地区の成長に併せて、店舗も展開してきたため、まちのにぎわいに影響

### 今回の通告事項

1. 北守谷地区の大型店の撤退について
2. 都市計画道路の見直しと再編について
3. 空き家対策について

が出るかと懸念している。

**Q** アピタ撤退後の新たなテナント誘致は。

**A** 土地・建物を所有する株式会社新都市ライフに対し、早期のテナント誘致を要望した。





## 職員採用に守谷高校 (近隣校) 枠の設定を

● 梅木 伸治 議員

- Q** 守谷市在住の職員はどのくらいか。
- A** 職員の62%が市内、38%が市外在住者である。
- Q** 広い範囲から優秀な職員を採用することも大切だが、災害への対応や災害時の勤務が困難になるなど非常に心配である。守谷を熟知し、そして守谷という環境に育った学生が、守谷市職員となるのが、地域に根差した職員づくりになるのでは。
- A** 採用に当たり、居住地や通勤時間等の条件を限定することは、憲法上での「就職の機会均等」に反してしまうため、地元枠限定は難しい。
- Q** 審議会等の議事録に発言者の公表を。
- A** 守谷市審議会等の会議の公開に関する指針の中

### 今回の通告事項

1. 職員の採用について
2. 議事録について

で、原則的に公表しないこととなっている。

- Q** 公開・公表が当たり前の昨今に逆行している。
- A** 今後は、会議の前段にて、公表についてを諮り、了承を得られた場合は公表していきたい。



## 生活保護受給者の現状と就労支援

● 山田 美枝子 議員

- Q** 生活保護受給者の内訳として、高齢者、母子家庭、障がい者・傷病者の三つの区分で87%の割合になると聞く。守谷市の現状はどうか。
- A** 生活保護受給者数は、4月1日現在で250名。年齢構成は、0歳～14歳までが30名、15歳～64歳までが126名、65歳以上が94名である。
- Q** 将来的なプランと人生設計ができるようにするのが福祉の役割だが、就労支援について伺う。
- A** ケースワーカーとして正職員2人、再任用1人。標準的な担当件数は1人80件で、就労支援員を活用し、平成24年度65名、25年度49名、26年度52名の就労支援を行った。
- Q** 就職支援等にはワンストップ型の支援体制が求

### 今回の通告事項

1. 高齢者の住みよい市政に
2. 子育てしやすい守谷市に
3. 生活保護受給者の現状 他1件

められている。連携はできているか。

- A** 他法他施策の原則により、生活保護を適用しなくても生活が成り立つ場合等は他窓口以案内している。担当者間の連携は十分に図れている。





## 地域福祉計画等・助成金と地域防災！

● 青木 公達 議員

- Q** 地域福祉計画等と地域福祉活動助成金の実績及び今後の予定は。
- A** 平成 26 年度の地域福祉活動助成金の 6 地区の交付決定総額は 537 万 251 円で、実績総額は 494 万 2,233 円。差は主に高野地区の申請額 71 万 4,094 円と実績額 42 万 42 円によるもの。地域福祉推進委員会で平成 27 年度の各地区の申請状況を報告する。また、地域福祉計画は平成 28 年度に計画期間が満了となるので、平成 29 年度以降の計画策定の方向性について議論する予定。
- A** 助成金は協働のまちづくりの観点からも非常に大切な制度と認識しているので継続したい。
- Q** 守谷市防災会議の開催は。

### 今回の通告事項

1. 地域福祉計画・地域福祉活動計画について
2. 守谷市防災会議について

- A** 防災会議は守谷市地域防災計画の策定について審議するので、直近では平成 19 年度に開催している。次回の防災会議は現行の地域防災計画の改定の時期に開催する。



## 安心して通行できる道路に

● 又末 成人 議員

- Q** 市内を走る県道のうち、市に移管予定がある県道は何箇所あるか。
- A** 移管予定箇所は、市内に 3 路線・9 か所ある。
- Q** その 9 か所のうち、豪雨等により雨水が溢れ、人家に被害を及ぼすというような、緊急を要する箇所はどのくらいあるのか。
- A** 排水不良である箇所は、現在のところ取手豊岡線の板戸井地内 1 箇所で見受けられる。
- Q** 市民の皆さんが安心して通行できる道路にしなければならない。今後とも市独自での対応だけでなく、市から県に対し早く整備をしていただくよう働きかけをお願いしたい。
- A** 排水不良箇所は、少し強い雨が降った場合に一

### 今回の通告事項

1. 県道の道路移管について

時的に冠水してしまうという情報が寄せられていたため、亀ヶ崎工事事務所に整備改良の要望を行った。今後も未整備箇所の解消を要望していきたい。



排水不良が見られる箇所



## 本当に必要なのは、病児保育ではないか

● 関口 有美重 議員

**Q** 病後児保育※1は普通の保育園と同様、37.5度以上は預かってもらえず、利用できないことが多い。本当に必要なのは病児保育ではないか。病児保育に対する市民ニーズをどう把握しているか。

**A** 保育ニーズ調査の結果から、仕事を休んで看護したと回答した保護者のうち、病児保育を利用したいと考えている保護者が約4割いる。

**Q** 龍ヶ崎市、我孫子市、結城市では病児保育を行っている。守谷の保護者は子どもが37.5度以上の時やその他病児の時どう対応したらいいか。

**A** 病児保育を行っていないため、個人個人での状況に応じた対応をお願いするしかない。

**Q** 今後、積極的に病児保育を考えていくべきでは。

## 今回の通告事項

1. 病児保育と病後児保育について
2. シティプロモーション戦略について

**A** 保育場所の確保、医師や看護師、保育士の人員配置等、経費面も踏まえ、総合的な検討が必要。今後のニーズを踏まえた上で、病後児保育の委託業者と経費面も含め協議していきたい。

平成26年度

	病児利用者数	病後児利用者数
龍ヶ崎市	1カ所で179人	2カ所で99人
我孫子市	1カ所で319人(病児・病後児)	1カ所で19人
結城市	1カ所で576人(病児・病後児)	
守谷市		1カ所で91人

※我孫子市と結城市は病児・病後児保育施設であるが、ほとんどが病児での利用。



## より良い市民サービスを

● 長谷川 信市 議員

**Q** 平成27年4月1日現在の守谷市職員数と臨時・非常勤職員の人数は。

**A** 特別職を除いた一般職員が328人、再任用職員が17人、臨時・非常勤職員が353人である。

**Q** 近隣市と比較すると人口に対して職員数が少ないと思うが、職員一人当たりの人口の状況は。

**A** 近隣市との比較では、牛久市が一人当たり258人、守谷市が223人、取手市が184人である。

**Q** 市職員に対する人事評価制度を取り入れているが、その目的は。

**A** 年功序列制を改めて、「知恵を絞り、汗を流した人に報いる」こと。「職員一人ひとりが発言し提案する組織にする」というのが目的である。

## 今回の通告事項

1. 守谷市の職員採用について
2. 人事評価について
3. 農業委員会について

**Q** 今後、限られた職員の声を反映していただきたい。職員採用、人事評価に対する市長の考えは。

**A** 大変ではあるが、少数精鋭体制で市民のために頑張っていきたい。



※1 病後児保育 … 病気の回復期にあり、家庭における保育や集団保育が困難な状況にあるお子さんの保育を一時的に支援する。



## 守谷市内の工業地帯における緑地率緩和を

● 佐藤 剛史 議員

- Q** 今後、人口増加や宅地開発が落ち着くことを鑑み、現在守谷市内で事業を展開し、雇用を生み納税して頂いている工業地域の企業に対し、立地環境の規制緩和や緑地面積率の見直しなど、市としてもできる限りの企業支援をすべきでは。
- A** 企業支援は大切なことだと思う。工業立地法での緑地の基準に該当する工場が現在市内に7社あるが、企業の方にも市の基本方針である緑地保全を理解していただき、その範囲内で拡大してもらえればと考えている。
- Q** 緑地・環境保全も重要だが、県内でも緩和策を打ち出し企業を誘致している自治体もあるため、他市への転出も否定できず、地元雇用の大

### 今回の通告事項

1. 工業地帯における緑地率緩和について
2. 障がい者の教育の場である学校づくり

幅な減少や納税率の低下も考えられる。緑地環境とも調和のとれた企業支援策の調査研究を。

- A** 市では緑のまちづくりを進めているところであるので、ご理解をいただきたい。



## 公民館の運営状況は？

● 高梨 恭子 議員

- Q** 指定管理者となり3年経過したが、民間ノウハウを生かした活気ある公民館になっているか。
- A** 市民一人当たりの利用回数が3年前は2.6回で、昨年度は3.2回に増えている。3年間で10講座が定期サークルになった。
- Q** 市はハード面の施設管理を適正にしなければならないが、バリアフリー等はきちんとされているか。特に郷州公民館1階女性トイレは、洋式トイレが狭く洗面台等も小さい。また、エレベーターもないが、どう考えているのか。高齢化が進むことから、エレベーター設置を切望する。
- A** 障がい者用トイレを拡充したので、そこを「み

### 今回の通告事項

1. 公民館の運営および施設の状況
2. みずき野の道路事情について
3. 高齢化している大型団地の人口対策

んなのトイレ」として是非使用していただきたい。また、エレベーターの設置には、2階の一部屋を削らなくてはならない。現在のスペースでどうやりくりするか検討中である。



郷州公民館にもエレベーター設置を！



## 地域の実情に合った 条例文言の検討を

● 末村 英一郎 議員

- Q** 法による明白な権限移譲等があって、初めて自治体は条例制定が行えると思うか。
- A** 地方分権一括法の施行後は、自治体の独自施策の範囲は広がっていると思う。
- Q** 法律と同じ文言の条例案は多い。条例案作成前に、国などから指導のようなものはあるのか。
- A** 国・県からそういった内容の資料が流れてくる場合はある。
- Q** 地域の実情に合った条例内容にすべき。法律と異なる条例内容とした場合、問題が生ずるか。
- A** 法令に違反しない限り、条例の表現内容の工夫は当然認められていると考えている。
- Q** 教育に地域の人材を活用することが重要。グ

### 今回の通告事項

1. 法律と市条例との関係性について
2. 地域力を生かした教育体制の推進

トティーチャーの発掘等を積極的に行う、教育コーディネーターの配置等は可能か。

- A** 期待できる取組であると思う。教員の仕事が増加傾向にあることから、検討が必要である。



## 防災・安心して住み 続けられるために

● 川名 敏子 議員

- Q** 防災に対して、市が自助・共助の必要性を訴えるなら、自治会の要望に応じてほしい。ライフラインの現状と自治会からの要望について伺う。
- A** ライフラインが断たれた場合は、災害対策協会のと共に早急な復旧に努める。避難所には通信機器・自家発電機を備えている。自治会からは井戸の設置要望があり、現在検討中である。
- Q** 特段の配慮が必要な高齢者や障がい者、乳幼児の福祉避難所はどのように考えているのか。
- A** 七福神、峰林荘、さくら荘の3か所と福祉避難所協定を結んでいる。受け入れ人数が各10人と少ないため、一度通常の避難所に避難し、生活障がい度の高い方から福祉避難所へ移動し

### 今回の通告事項

1. 防災について
  2. 街路灯などのLED化
  3. 動物愛護条例に基づく施策
- 他1件

てもらおう。

- Q** 児童生徒への防災教育・防災訓練について伺う。
- A** 東日本大震災以降、見直しを行い、小中学校と連携して実効性のある訓練や指導を進めている。





## 教育にはお金がかかり過ぎる！

● 渡辺 秀一 議員

**Q** 近年、夫婦が理想の子供数を持っていない理由として、子育てや教育にお金がかかり過ぎるという理由がある。その中でも大学にかかる教育費の増加が懸念される。私は少子化問題を克服するならば、本来、教育は国が責任を持ってすべきだと思うが、自治体レベルの取り組みとして「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、奨学金を活用した大学生等の地元定着の促進プランについて伺いたい。

**A** 現在、県はこのプランを実施する予定がなく、市においても実施するのは難しい。

**Q** 教育ローンの利子補給制度を導入してはどうか。

**A** 導入すべきかどうか、今後研究したい。

### 今回の通告事項

1. 大学進学における教育費の負担軽減
2. 国道 294 号線高架橋下土塔信号について
3. 震度計の設置場所について 他 1 件

**Q** 市独自の給付型奨学金について伺う。例えば学生に町内会や市の年間行事に参加することを条件に一定額の給付金を支給してはどうか。

**A** 前例がないため、もう少し研究をしたい。



## 小中学校の統廃合について

● 佐藤 弘子 議員

**Q** 市は保幼小中高一貫校を、目標としている将来の人口シミュレーションのもと進めているか。子ども数の減少している地域の学校統廃合はあるのか。

**A** 適正規模の基準を下回る学校は愛宕中と大野小だが、愛宕中は就学区域変更により基準を上回る予定。大野小は各学年 1 クラスが続くと予想されるため統廃合の予定はない。

**Q** アピタの撤退が報道されたが、地域住民が買い物難民にならない様な考えを伺う。

**A** 現在、土地・建物を所有している「新都市ライフ」が新テナントの誘致を進めている。

**Q** 市として戦後 70 年平和事業の予定はあるか。

### 今回の通告事項

1. 市民に開かれた審議会の運営を
2. 「地方創生」について
3. 「戦後 70 年」平和事業について 他 3 件

広島や長崎の原爆記念式典への参加の考えは。

**A** 修学旅行で子ども達に広島と江田島海軍の特攻基地を見せたいが、保護者の負担増も考慮しながら検討したい。



# 部活動インタビュー



## 愛宕中学校バドミントン部 モットーは“明るく元気で”

愛宕中学校女子バドミントン部は創部7年目、部員は現在26名。前回の大会で、惜しくも関東大会出場を逃したので、今の目標は県大会で2位以内に入り関東大会に出場すること。そして夢は全国優勝。そんな部をまとめているのが顧問の本多紀之先生とキャプテンの文道真音さん。部員の多くは中学校に入ってからバドミントンに接しているため、基礎体力づくりに時間を割いてきたとのこと。部のモットーは“明るく元気で!”。“ラッキー、ラッキー”“ドンマイ”と練習ではよく声が出ており、部のモットーが浸透していた。

“東京オリンピックに出場したい人は?”との問いに、勢いよく手を挙げた部員の輝いている目が印象的だった。

### 第3回定例会会期日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2	3	4	5
		開会	議事整理日	決算予算特別委員会	決算予算特別委員会	休会
6	7	8	9	10	11	12
休会	決算予算特別委員会	決算予算特別委員会	議事整理日	総務常任委員会 文教福祉常任委員会	都市経済常任委員会 文教福祉常任委員会	休会
13	14	15	16	17	18	19
休会	議事整理日	一般質問	一般質問	一般質問	閉会	
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	10/1	2	3

※日程は変更になる場合があります。

### ◆議会を傍聴しよう

本会議と委員会は、受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

#### 【本会議】

市役所庁舎議会議棟3階の傍聴席入口前に受付簿がありますので、各自記入し入場してください。出入りは自由です。定員は53名で、先着順に着席してください。満席の場合は、庁舎1階ロビー(総合窓口課前)のテレビでご覧いただけます。

#### 【委員会】

開会時間の10分前までに、庁舎議会議棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5名で、定員を超える場合は、隣室のテレビで委員会の様子をご覧いただけます。

### ◆議会SNS

フェイスブックやツイッターにて議会からの情報の発信を行っています。市議会の活動はもとより、定例会の進捗状況などを発信していますので、ぜひご覧ください。